

2023 年度海外語学実習(中国語) 海外短期研修レポート

日本語日本文学科 3 年

今回の研修は1ヶ月という短い期間でしたが私にとってとても価値のあるものとなりました。

台湾へ語学研修へ行くにあたり、いくつか目標をたてていました。その中の一つとして、自分とは異なる文化を持っている人との交流をたくさんするということがありました。

高校 1 年生の時の経験がきっかけで私は言語や文化の違う人との交流の楽しさを知り、異文化交流、異文化コミュニケーションに興味を持ち始めました。そして大学生になったら海外へ行きたいと漠然と考えるようになりました。今回参加したプログラムでは台湾の学生と交流するという機会がありませんでした。しかし、クラスメイトたちが日本人生徒以外にインドネシア、コロンビア、キルギス共和国、インド、トルコなど多国籍であったためその分たくさんの異なる文化を持つ人たちと交流をすることが出来ました。クラスメイトとの会話方法が、基本的に授業で習った中国語とその他は英語だったため、最初は言いたいことが言えなかったり、相手の言っていることが理解出来ずに困らせてしまったりと言語の壁がありましたが、それでもジェスチャーや簡単な英語、翻訳アプリなどを使ってたくさんコミュニケーションをとることができ、仲良くなることができ、たくさん思い出を作ることができました。

また、一人カフェで休憩をしていた時、近くにいた現地のおばさま方が私に話しかけてくださいました。そこで少しお話をしたのですが私にも理解できるようにゆっくり話してくれ、最後には「がんばって！」と言ってくれました。話しかけてくれたことや、応援していただいたことがとても嬉しくて印象に残っています。この語学研修では、たくさんの人と交流することができたと思います。

私は今回の研修で語学力の大切さ、その中でも会話力の重要さに改めて気付かされました。また、語学を学ぶことの楽しさというのも思い出すことができ、語学学習のモチベーションに繋がりました。

